

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

平成29年7月19日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹材種	数量(m ³)		
56	和歌山	スギ・ヒノキ	2,370	1	
57	広島北部	スギ・ヒノキ	1,305	1	
58	奈良	公募取り止め			
59	和歌山	原料材N	630	2	
60	広島北部	原料材N	865	1	

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する取組の7項目から取組内容が具体的に記載されており数量的指標が記載されているか、③山元購入単価等の提案内容について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m ³) 原料材N・L(円/t)
56	奈良県桜井市大字戒重137番地 西垣林業株式会社 代表取締役 西垣 泰幸	<ul style="list-style-type: none"> ・本社のある近畿、中部地区を中心に、四国や北関東にも事業所があることから広範囲に及ぶ流通ネットワークが構築できており、原木及び製品の往復便を利用することで、本来であれば難しい広域へのローコスト輸送を可能としている。 ・F/Jを活用することで、本来では利用価値の低い曲材や紀伊半島において深刻な虫害木(アカネ材/アリクイ材)に対し、集材材としての付加価値を見出し、ハウスメーカーに供給している。また、木皮・端材を乾燥用ボイラーの熱源利用等、原木に対し高い資源活用性を見出している。 ・原木素材だけでなく製品に関しても同様に地域材の利用拡大に努めており、奈良県だけでなく三重県・京都府・愛知県も認定工場として実績を残している。 ・素材生産者育成に積極的に取り組んでおり、桜井本社2班(6名)、茨城事業所1班(5名)、四国事業所3班(12名)での安定・効率的な素材生産の促進を図っている。 	<p>平均単価</p> <p>スギ 6,400円</p> <p>ヒノキ 8,052円</p>
57	広島県広島市中区鉄砲町4-1 広島県森林組合連合会 代表理事会長 小林 秀矩	<ul style="list-style-type: none"> ・グラブ付トラックを使用することで、使用機械を少なくし、集荷に係る費用の削減を図る。また、原木の仕分においては、自動選別機を活用し、コスト軽減を図る。 ・山から出荷された木材を、樹種、長さ、径級、形状、材質ごとに細かく仕分し、定期的に市を開催して製材所等の需要先に安定的に供給していく。 ・3m材、4m材等の需要を適切に把握し、木材共販所の幅広い需要先の需要に応じた安定供給に資する。 ・14cm未満の小径材については、三次木材共販所に隣接している広島県北部国産材加工協同組合と連携を図り、有利販売(信頼取引)できる環境を整備している。 	<p>平均単価</p> <p>スギ 8,000円</p> <p>ヒノキ 7,907円</p>
59	和歌山県田辺市新庄町2070-3 株式会社 井碓林産 代表取締役 井碓 啓次	<ul style="list-style-type: none"> ・製品化されたチップの輸送を船舶による海上輸送することで、輸送コストがトラック輸送の三分の一以下で済むという大きなコストの縮減が図れる。 ・自社が確立した長さの決まっていない材を完全剥皮しチップングする技術で、樹皮混入率約0%の木質のみの最上級のMDF用チップを生産する。また、ふるいわけられたダストやおがくずは食品会社の燃料、剥皮された樹皮は畜産業者の敷料や農家の堆肥の原料として有効利用する。 ・年間2万トンの林地残材等を安定的に集荷し、MDF用やバイオマス発電用にチップ加工をしている。また、MDFの原料は主に外材チップを使用していたが、それを国産材に転換してもらい、納入先のMDF工場の国産材針葉樹チップの使用比率が70%を超えるようになった。 ・「皆伐して植林をし、育林をして木を育て、森を作る」というわが地方で行われてきた循環型の林業を、低コストに行うための勉強を県と市とともにやっている。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 4,700円</p> <p>原料材L 4,700円</p>
60	広島県広島市中区鉄砲町4-1 広島県森林組合連合会 代表理事会長 小林 秀矩	<ul style="list-style-type: none"> ・安定供給システム販売に取り組み、製紙用へのチップの安定的な供給を着実に実施したい。 ・木材の用途拡大や、信頼取引による価格の上昇、それに伴う林業・林産業者の収入増加、価格が低いために切り捨て間伐となり林地残材となっている木材の有効利用等に繋げていきたい。 	<p>平均単価</p> <p>原料材N 3,500円</p> <p>原料材L 4,000円</p>